

名古屋大須ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

No.1066

2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

<本年度クラブ会長方針>

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

第1259回例会

識字率向上月間

平成22年3月25日(木)

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 64名

54名中44名出席

出席率 81・48%

前々回出席率 92・86%

ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 渡辺 観永
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

名古屋仏具研究会

代表 高田由太郎さん

ニコボックス

高田さんよつこぞ。卓話よろしく
お願い致します。 内藤 明

高田由太郎さん、大須RCによつ
こぞ。 渡辺 観永

高田さん卓話よろしくお願いま
す。 近藤宏一郎

新しいハンデで優勝出来ました。
新沼 操

ゴルフ、次回頑張ります。
伊藤 与則

横井さんおめでとうございます。
尾上 昇

お久しぶりです。スリランカで一
つ調印してきました。松永 裕子

22日コンパ、岡田さん岡田さん
あのがういぎょうしました。
春日井和良

会長挨拶

会長 内藤 明

皆さん今日は。昔から「春に3
日の晴れ間なし」と言いますが、
このの所まことにその通りの天気
です。

さて、皆さんは明後日の27日は
何の日か知ってみえますか？まあ
ご存知ないと思います。実は何を
隠そう仏壇の日なのです。理由は

「日本書紀」大武天皇の14年3月
27日に「家母に、仏舎を造りて、
すなわち仏像及び経を置きて、礼
拝供養せよ。」という詔(みこと)
り)が出されているからです。で
すから全日本宗教用具協同組合で
は、3月27日を仏壇の日と定めて
います。しかしなかなか周知して
いないのが現状です。名古屋仏壇
商協同組合でも毎年大須観音に於
きまして3月27日の仏壇の日に仏
壇供養祭を行い、皆さんが長年使
われて不用になったり、壊れたり
した仏壇や仏具の供養をしていま
す。有料ですが、皆さんも当日大
須観音へお持ちになれば、岡田住
職が直々にお経を読んで供養しま
すので、良かったらご利用くださ
い。今日は少々言伝をさせてもら
いました。

卓話

「世界に誇る名古屋の伝統」

名古屋仏具研究会

代表 高田由太郎さん

名古屋仏具研究会は14年前
に木地師、塗の師、鍍金師など
寺院用仏具を構成する様々な若手
職人が勉強会を目的に集まり、そ
の後仏具を全国に販売する仏具卸
商の若手番頭とて、各職人の技術
向上と名古屋仏具の品質向上を目
的に結成されました。

仏具は主に京都で生産されてい
ると思われがちですが、現実には
多種にわたり名古屋で生産されて
います。名古屋地区は、仏具の流
通の中で、約半分以上を占めてい
ると言われています。今でも20



〇軒以上の製造業者があり、おそ
らく弟子や従業員などを含めると
それ以上の職人がいるでしょう。
仏具において日本有数の産地であ
ります。

仏具は本尊である仏像や須弥山
をかたどった須弥壇を中心に、そ
れを囲むつらねる垂蓮華や灯籠
机、建物内の漆塗り、金箔張り、
極彩色など内陣荘嚴のほほすべ
てを指します。

多くの仏具は仏師や木地師が造
った本体に彫刻師や塗の師、鍍金
員師、蒔絵師など様々な職人の手
が入り、最終的に仏具屋が組み立
て、仕上げをします。仏具は1人
の職人の仕事ではなく、様々な職
人の作業を経て1つの仏具が完成
することが特徴だといえます。

本会は例年、技術の向上と継承
のため展示会を開催しております。
今回は全体作品として名古屋型の
山車を製作する計画を昨年立てま
した。物造りの象徴である山車は
各職人が学ぶことが多く、3年
がかりで勉強しながら4分の1の

主な仏具の出来るまで



仏像彫刻
白檀、松、桧、桜、楠などの素材を、千年以上前から伝わる技法を用いて彫刻します。



木地
2、3年自然乾燥させた木材で、鋸、鉋、小刀、鑿などを用いて、手作業で作った細かな部品を組み立て、仏具の本体となる木地を作ります。



彫刻
図柄を決め、下絵を描き、刃物を使い、荒彫り、仕上げと彫刻して行きます。



塗装
型作られた木地・彫の上に下地加工したのち、漆を塗り重ね仕上げます。

蝋色
うるし塗の表面を平らに研ぎ磨いて光沢を出すなど仕上げ加工します。



金箔置き
箔押し用漆にて純金箔を一枚ずつ張り、又はその上に金粉を施します。



銕金具
銅その他の地金に、彫金・透かし等を施し形成したのち、メッキなど着色し仕上げる。



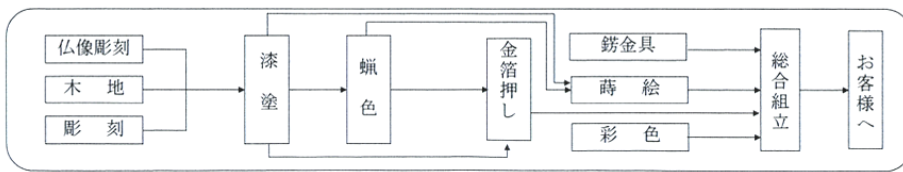
蒔絵
塗り上がった物に、漆で下絵を描き、その上に金粉、銀粉、貝など蒔き、さらに加筆または研ぎ出します。



彩色
金粉、顔料、絵具などを使用し、金箔の上や下地(胡粉など)の上に色を付けたり、柄を入れていきます。



総合組立
各工程の完了したものを一カ所に集め、飾り金具を打ったりして、総合的に最終組立をします。



大きな山車を作る予定でした。しかし上海万博への出展打診を受け、1年間の期日で2分の1の名古屋型からくり山車を製作することにになりました。製作や打ち合わせも勤務時間内外をやり繰りして行われていますが、衰退の一途を辿る仏具業界、及び名古屋の伝

統産業に携わる方々への励みにもなると思い出展を決意しました。色々と難関はありますが、様々な祭り関係者の方からアドバイスを頂き、現存する山車を見学し、皆で勉強しながら会員一丸となって出展に向け製作しています。万博終了後には各地のお祭りや、

4月8日(木)例会の案内
 新入会員卓話
 「ハワイの老人介護施設について」
 母下 富博さん
 「私の生い立ちと縁」
 日比野富士男さん
 「健康について」
 波多野 敬さん
 広報委員会
 吉田 明夫 近藤 明美
 横内 恭・浅井 隆宣

日本一短い「家族」への手紙
 (福井県丸岡町主催)より
 長男へ・・・
 名刺ありがとつ。今までと違うお前を見たようで頼もしく思った。頑張れ。

イベントなどに利用していただき子供たちにもっと山車を身近に感じ、触れていただくことが計画しております。また、この機会により多くの人々に仏具だけでなく名古屋の伝統、文化、技術などへの関心を高めて頂きたいと思っております。それと共に国内職人の活性化を図り、次の世代へ伝統技術を伝えるよう努力してまいります。

第130回ゴルフ例会

平成22年3月22日(月・祝日)晴天
 於：犬山カンツリー倶楽部

<優勝> 新沼 操
 新しいハンデと年齢の差で優勝できました。ありがとうございます。



	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	次回
優勝 新沼 操	49	46	95	20	75	16
2位 伊藤 与則	49	50	99	24	75	21
3位 岡田 尚彦	45	47	92	14	78	13
BB 杉本 英夫	55	50	105	16	89	-

<ニアピン>
 No.4 春日井和良 ・ No.6 草野 勝彦
 No.13 春日井和良 ・ No.17 岡部 快圓
 <バスクロ>
 草野 勝彦